



Valley Campus Japan, Inc.

バレイキャンパスグループ

Java based engineering and Solution provider

オフショア開発のご紹介

バレイキャンパスグループのオフショア開発

株式会社バレイキャンパスジャパン(VCJ)は、この度ベトナムに開発拠点として、Valley Campus Vietnam, Inc.(VCV)を設立しました。VCVでは、従来のバレイキャンパスグループのM2Mを中心とするソリューション開発ばかりでなく、現地の優秀な技術者の資源を有効活用し、様々なアプリケーション分野のオフショア開発を担ってまいります。

オフショア開発の最大のメリットは、高い技術力を持ったエンジニアを低コストで雇用することにより、開発コストの削減や利益の向上が実現できることです。しかしながら、これまでオフショア開発を導入しても、現地の管理体制、インフラ、文化間障壁、人材の確保などの課題があり、思うようなメリットを出せないケースも発生しています。

失敗のケースでは、現地エンジニアの技術不足や言語・習慣・風習の違いから来るコミュニケーション不足により、納期遅延や仕様と異なる成果物が納品される等が大きな要因となっています。バレイキャンパスグループでは、これらオフショア開発に潜むリスクを低減させるための管理体制や運営面を工夫し、高品質の成果物をご提供してまいります。

ベトナムとは？

- 国名：ベトナム社会主義共和国
- 首都：ハノイ
- 人口：約9000万人
- 識字率：95%
- 時差：日本時間-2時間
- 日本との関係

ベトナムと日本の関係は良好であり、国民は親日家が多く、日本語教育も盛んに行われています。

日本語能力試験受験者数は、東南アジアで最も多くの方が受験しています。

- 日本は最大の投資国

日本の対ベトナムの累計投資額は実行ベースで世界第一位です。ODAによるインフラ整備も盛んに行われており、日本の戦後の復興や高度成長に対し、親近感やお手本としての目標となっています。

- 国民性

日本人と価値観が近く親日的です。真面目で頑張り屋であり、指示に忠実に、コツコツと開発するのが得意です。また欠勤が少ないことや離職率が低いことも開発拠点としての利点となっています。



バレイキャンパスグループのオフショア開発の特徴

- **VCJの統一管理のもとに開発進捗を実施**

VCVはVCJのグループ会社であり、提携の外注会社ではありません。経営幹部は、VCJの幹部が兼務しており、現地スタッフ幹部も日本や米国でのITビジネス経験者が就任し、VCJのブリッジSEと現地採用エンジニアは好オペレーションを維持しながら、運営を行っていきます。従って進捗管理や品質管理、仕様調整などをVCJ側とVCV側が密接にコミュニケーションをとりながら、開発を進めてまいります。

- **VCJとVCVのコラボレーションによるエンジニアの管理**

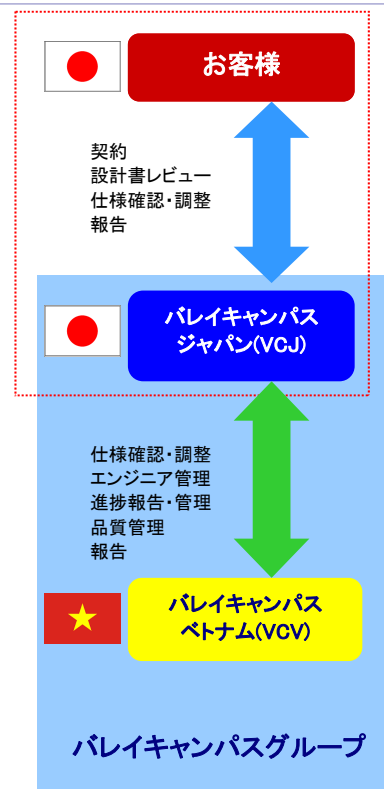
オフショア開発のリスクが高いのは、現地のエンジニアの情報や運営に関する情報が日本側に無いために、品質や生産性が想定できないことにあります。バレイキャンパスグループのオフショア開発は、グループ会社としてエンジニアのレベルを判断し、適切なエンジニア配置や役割をVCJの幹部、ブリッジSEとVCVの幹部、現地PMがコミュニケーションを図って、統一的なエンジニア管理を行い、オフショア開発のリスクを最小限にする運営を行います。

- **日本人ブリッジSEが柔軟に対応**

原則、VCJから日本人ブリッジSEを立て、お客様との設計書のレビューを行い、設計書の品質を上げていきます。また日本人ブリッジSEは、現地PMとのコミュニケーションを英語で行うために、原則英語力のあるエンジニアが行い、開発着手後のお客様との仕様調整や現地PMへの指示を柔軟に行います。

- **契約は日本法人であるVCJが対応**

契約は日本法人のVCJが行いますので、海外法人との契約に伴う煩雑な手続きや、また円建て決済ですので、為替レートの換算の手間やリスクがありません。



Valley Campus Group Offshore Development

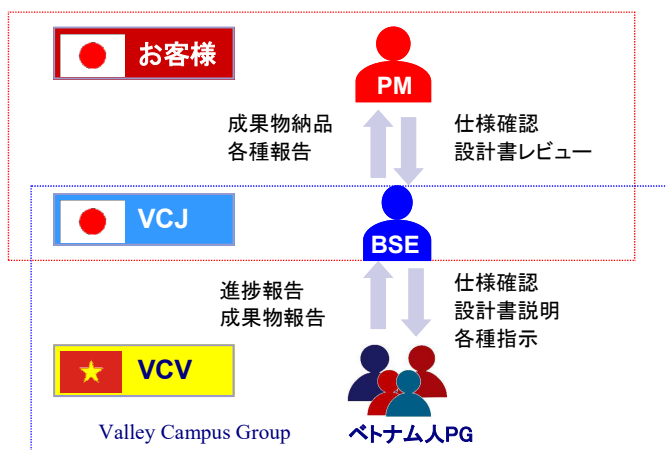
VCV Company Profile

- 会社名 : Valley Campus Vietnam, Inc.
- 本社 : 146 -148 Cộng Hoà, Quận Tân Bình, Tp. Hồ Chí Minh (ホーチミン市)
- 設立 : 2015年9月
- 資本金 : \$ 100, 000
- 代表取締役会長 : 飯田 秀正
- 代表取締役社長 : Nguyen Minh Dat (原田 達明)
- 取締役副社長 : 里村 新一
- 事業内容
 - ソフトウェア オフショア開発
 - M2M Solution 開発・提供
 - M2M Components 開発・提供
 - M2M 関連製品輸出入代理
- 協力会社
 - 1.NETVIS Network Services & Solutions JSC. (24名)
 - 2.CG Art Creation (30名)
 - 3.BRYCEN VIETNAM (80名)
 - 4.NTQ Solutions (90名)



オフショア契約形態

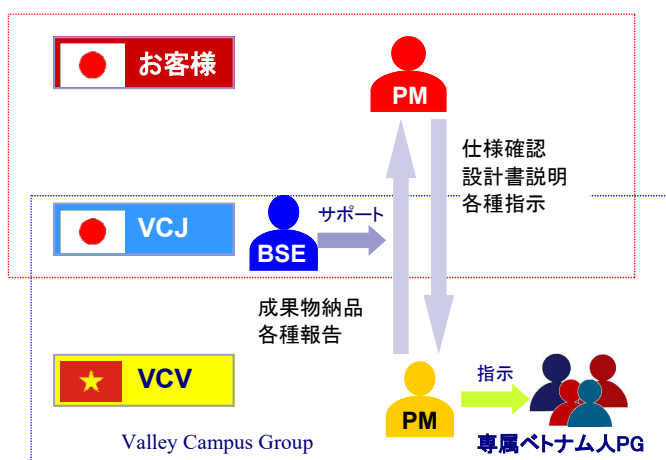
受託型開発 (PG都度アサイン方式)



<特徴>

- 国内と同様な受託契約により行う開発です。ブリッジSE (BSE) が介在し、仕様調整とベトナム人PGへの指示をBSEが行い、ベトナム人PGは契約期間アサイン方式によって開発を行います。
- 小規模開発に向いています。
- 全体的な開発コストの低減化が図れます。
- 細かい仕様変更への柔軟でスピーディーな対応に難があります。
- PGは、開発が終了するとフリーとなるため、追加開発・修正などが発生した場合、タイムリーな再アサインが難しい場合があります。

ラボ型開発 (専属PGアサイン方式)



<特徴>

- ある一定期間に一定の要員を常に確保する契約です。即ちお客様専属の開発チームをベトナムに用意します。
- 中長期 (半年～1年以上) の開発に向いています。
- 受託型契約では適切な要求定義 (設計書) を用意する必要があり、その上で再三にわたる見積精査、価格の調整など決定までに多くの時間を要する場合があります。ラボ型ではこれらの手間を省略することが可能となり、仕様や指示の変更、管理が自由に行えます。
- ノウハウを蓄積し、効率のよい開発へチームへ成長させることが可能となります。
- 仕事が無いときでも最低限のコストが発生します。
- 成果を出すまでに若干の準備期間を要します。
(準備期間として様々な方策が考えられますので、ご相談ください)



株式会社 バレイキャンパスジャパン

住所: 〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢388富士ビル本館5F-6
TEL 0466-47-8116 Fax 0466-47-8117
URL <http://valleycampus.com>